

令和 8 年 9 月定例会議 一般質問

1 番議員 清水 友紀

人と企業を惹きつけ、さらに成長する町へ

本町では現在、土地利用において、将来の町の姿を変える大きな事業計画が進行中である。

駅前道路や周辺を整え、賑わいの創出を目指す「駅前通り線周辺地区土地区画整理事業」。南足柄市との協働による、「足柄産業集積ビレッジ構想」での企業誘致。さらに、「南部第 3 地区」の開発という、小田原市境に新しい住宅地を整備する計画である。

これらはすべて、本町の南部地区に集中している。そこで生まれる税収や賑わいが、町全体に波及していくことが期待されている。

人口減少社会において、計画に沿って引き続き移住者を呼び込み、かつ本町にとって望ましい企業を誘致するには、増加する人口を適切に受け入れられる環境整備や、細やかな市場分析が必要と考える。そこで、次の項目について問う。

- 1 みなみ地区の整備完了から 10 年を経て、その評価は。
- 2 本町に企業が進出してもらうための環境整備は。
- 3 本町が望む企業の方向性と市場分析結果及びそれを踏まえた認識は。
- 4 人口増加に伴う、園や学校の受入れ体制は十分か。また、小学校区の在り方を含めた、今後の見解は。